

農林大学校

耕土耕心だより

今、農林大学校では

夏休みが終わり授業再開

夏休みも終わり授業が再開され、大学校に活気が戻ってきました。校内の至るところに学生達の若いエネルギーが溢れています。前期試験を目前に控えて、学生達も真剣です。

研究部 1、2年生前期試験 9月25日～27日

養成部 1、2年生前期試験 9月19日～21日

お知らせ(参加者募集の御案内)

1. 平成19年度の学生募集について

大学校では、県下の高等学校や関係機関等を訪問し、19年度の入学学生の募集に努めています。募集要項・学校案内等は、各高等学校、農林事務所、市町村役場、農業協同組合等に送付しました。

学生募集の概要は以下のとおりです。

養成部	推薦入試	出願期間 10/2～12	試験日 10/26(小論文・面接)
	一般入試	出願期間 12/15～1/9	試験日 1/18(学力試験・面接)
研究部	推薦入試	出願期間 10/2～12	試験日 10/26(小論文・面接)
	一般入試	出願期間 12/15～1/9	試験日 1/18(学力試験・小論文・面接)
研修部	一般入試	出願期間 12/15～1/9	試験日 1/18(小論文・面接)

詳細については、農林大学校学生課までお問い合わせください。

TEL:(0538)36-1560, FAX:(0538)34-4445

e-mail:noudaigakusei@pref.shizuoka.lg.jp

2. 農大祭の開催について

恒例の農大祭を11月11日(土)、午前10時から開催します。本校の学生が丹精こめて栽培した新鮮な野菜等の即売や、様々な催しが行われますので、御家族お揃いでお出掛け下さい。

農林大学校の取組み

1. オープンキャンパスの開催

7月25日と8月18日に、オープンキャンパスを開催しました。両日併せた生徒・学生数は147名(昨年度124名・一昨年度102名)、保護者等59名と、例年を上回る参加を得ました。参加者の中には、社会人や他県の学生なども見られました。

午前の全体会では、本校の教育内容、進路状況、寮生活等の説明を行った後に、寮施設と屋上緑化や減圧過熱蒸気乾燥実験設備等を見学してもらいました。

午後は、希望する学科・コースに分かれ、学習内容の説明や施設・農場の見学の他、在校生と一緒にナスのせん定や観葉植物の寄せ植え、温州ミカン・ナシの収穫、チェーンソーの操作等を体験してもらいました。

アンケートの感想では、「とても暑い日でしたが、学生さんが黙々と作業していて、自分も見習いたい」、「緑の多い広い敷地で、充実した実習ができる」、「寮生活に不安があったけど、ここで生活してみたい」、「先生と学生さんたちが楽しそうに作業をしていたのが印象的で、私もこの学校でこんな

風にやりたい」等々、広い農場や充実した施設、優しい学生に触れて、本校の良さを体感してもらえたようでした。



全体説明会での様子



学科別説明会での体験学習（園芸学科花きコース）

2. 緑の学園・農業クラブリーダー講習会を開講

農林大学校と静岡県農業学校クラブ連盟(代表：伊藤磐田農高校長)は、富士宮市の県立朝霧野外活動センターにおいて「緑の学園・農業クラブリーダー講習会」を実施しました。

この研修会は、県内農業関係高等学校の生徒を対象に講義や野外活動等を通じて、農林業に対する理解促進を図り、リーダーとしての資質向上をめざす目的で毎年実施しています。

今年度は、県内各地より 100 名余りが参加し、メインテーマに地域農業や食材を生かした活動である「地産地消」を取上げ、見学や講演、分科会を通じて、農業・農村の良さを再確認するとともに、その意義や必要性などについて学びました。

見学では、駿州大宮逸品会のメンバーである「(株)いでぼく」、「(株)青木養鶏場」、「岡村牧場」を訪れ、それぞれ代表の井出行俊氏、青木善明氏、岡村千代治氏から、生産や地産地消への取組みの説明を受けました。

講演会では、食を中心とした生産・販売業者の連携による地産地消活動を展開している「NPO 法人駿州大宮逸品会」理事長の佐野佳治氏(株)さの萬社長)と、地域食材のブランド化、食と農の人材育成による町づくりを展開している富士宮市役所から深澤フードバレー政策推進課長を講師に迎え、農業・農村の良さ、大切さを学びました。

分科会では、班員が力を結集して「富士宮の食材」を伝えるキャッチコピーを作成し、発表会で報告し合いました。報告会では、コメンテーターの「富士宮市フードバレー推進協議会」会長の増田恭子氏(株)増田屋本店)から評価を頂くことができ、全体を通して地産地消に係る生きた情報に触れ、認識を高めることができたと思われます。

参加した学生の中には、新たな友人との別れを惜しむ者、再会を約束する者などがみられ、この 3 日間で仲間づくりが図られ、有意義な研修となりました。



9月の主な行事予定

日	行 事 (内 容)	担当部・課
1日(金)	第2回防災訓練 全学生参加による、東海地震の発生が予知されたことを想定しての避難、脱出、消火訓練	学生課
6日(水)、	しずおか花と緑のアグリ大学 第10回共通講座 土づくりと土壌肥料の基礎知識	研修部
11日(月)	接遇研修の実施(研究部総合技術専攻1年生) 社会人としての礼儀作法を始め、接遇についての基礎知識を習得するため、研修を行う。	研究部
13日(水)	しずおか花と緑のアグリ大学 第11回共通講座 土づくりと土壌肥料の基礎知識	研修部
19日(火)~ 21日(木)	養成部1、2年前期試験	教務課
27日(水)~ 29日(金)	パソコンで始める経営管理講座 エクセル初・中級	研修部
28日(木)	静岡産業大学経営特別講座開講 本講座は県内でビジネス農業を実践している経営者等の講義を聴いて、将来の農業担い手の潜在的候補者の形成に資するのが目的で、静岡産業大学との教育交流の一環として、農林大学校が窓口となって実施している。	研究部
29日(金)	オランダ派遣研修事前研修 派遣学生が「静岡県の観光と産業」「ホームステイの注意点」「海外渡航の注意点」等について学ぶ。	研修部 学生課 教務課